【豊島区】
校務 DX 計画

本区は、以下のとおり検討し、取り組むことにより校務 DX を推進する。

1. 教育データの活用

教育ダッシュボードの導入により、個々のパソコンやシステムが保有する教育データを一覧化することが可能となる。当該教育データを活用することで、教職員の成績処理や教職員と養護教諭をはじめとした専門職員との連携を効率化し、校務の改善につなげる。

2. 教職員と保護者の連絡手段のデジタル化

教職員から保護者へ通知する際、紙ではなくクラウドツールを利用することで、配付や印刷の時間を削減し、校務負担の軽減を図る。

3. その他

教職員や ICT 支援員等の役割分担を明確化することにより、業務の効率化を図る。また、学校と教育委員会事務局とのやり取りにおいて、フォーム等を活用することにより、質問・回答を効率的に管理する。